とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年4月下旬
クラス名（年齢）	ばら組（5歳児）
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

みんなで育てたチューリップ

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・昨年度植えたチューリップの球根から花が咲いたことを喜び、色や大きさの観察をしながらクレヨンと絵の具を使ってチューリップの絵を描いたことで、この後どうなっていくのか興味を持ちはじめた。

2、活動スケジュール

・花が咲いたあと花びらが落ちていくのを見たり、その花びらを使ってどんな遊びができるかみんなで考え遊ぶ。

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・花びらを入れるビニール袋やカップを用意する。
・園庭で遊び、他の花にも興味を持てるようにする。
・ままごとができるよう皿などを用意する。

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・花びらが落ちた後の茎を観察したり、花びらを拾い集めて触れ感触を確かめる。
・水やりや雨でもきれいな色の花びらは色水になるのか試してみる。
・ままごとで花びらを使って遊ぶ。

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・花びらを拾い「こっちは硬いけど、もうひとつは柔らかいね」「しわしわ」「きれいなまま落ちてる」「色がふたつになってる花びらがある！」など話し違いを感じる。	
・「袋に集めたからお水いれてみよう」「もみもみしたら色が変わってきた」など花びらで色水ができることを知る。	
・ままごとをしているところで花びらを使い「こっちはケーキで、これはチョコレートにお花の飾りつきだよ」など保育者や友達とやりとりをしながら楽しむ。 ・チューリップ以外にも園庭に咲いている花に興味を持ち集めて色水やままごと遊びに使って楽しむ。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・自分たちで世話をしてきたチューリップが咲いたことの喜びだけでなく、花びらの色の種類や花の開き方、落ちた花びらを触った時の感触の違いなどに気づいたり、花びらを使った遊びを考えるなどを子ども達からの発見や発想をたくさん見聞きすることができた。さらに園庭には違う花の花びらも落ちていることに気づき「これは何の花？」「これどこに咲いてたの？」など違うところにも目を向け興味を持つ機会となり良かった。